

出産育児一時金支給申請書 記入例

東京都農林漁業団体 健康保険組合 | 業務課 03-3377-1321

健康保険 被保険者 家族 出産育児一時金・出産育児一時金付加金支給申請書

1 被保険者情報

被保険者証	記号	番号	生年月日	昭和・平成・令和	年	月	日
氏名	(フリガナ)						
住所	〒 ー						
事業所名称	3 提出委任		☐ 不申請書の提出を事業主へ依頼します。 (事業主経由(依頼)する場合は✓)				

2 振込先

金融機関名称	銀行・信金・信組 農協・協同・信連	金融機関・支店コード							
口座名義 (カタカナで記入)	支店・本店・出張所 支所・本所	種別と口座番号	普通 当座						

4 委任状

口座名義が代理人 の場合にご記入 ください。	被保険者 (申請者)	本申請に基づき給付金に関する受領を代理人に委任します。	令和	年	月	日
	代理人 (口座名義人)	住所				
	氏名	被保険者との関係()				

5 申請内容

出産した方 (どちらかに✓)	☐ 被保険者 ☐ 家族(被扶養者)	出生児の氏名									
家族の場合は その方の	氏名	生年月日	昭和・平成・令和	年	月	日	続柄()				
出産した年月日	平成 令和	年	月	日	生産児数	人	死産児数	人	死産のとき (妊娠経過期間)	か月	週
出産した 医療機関等	名称	所在地									

6

他の健康保険 などに加入	出産日の前後6か月以内に他の健康 保険などに加入していた(いる)場合	▶ 別途、「健康保険等加入状況の申告」を添付してください。
-----------------	---------------------------------------	-------------------------------

7 証明欄
(をいづれか一方に証明)

医師・助産師による証明の場合

出産年月日	平成 令和	年	月	日	生産児数	厚胎・多胎(児)	生産又は 死産の別	生産・死産(妊娠 か月 週)
上記のとおり相違ないことを証明する。								
令和	年	月	日	医療機関の所在地・名称				
医師・助産師の氏名								

市区町村長による証明の場合(生産のみ) ※必ず市区町村長が金で記入してください!

本籍			養育者 氏名					
母の氏名	出生児氏名		出生 年月日	平成 令和	年	月	日	
上記のとおり相違ないことを証明する。								
令和	年	月	日	市区町村長				印

8

マイナンバー記入欄(被保険者証の記号番号を記入した場合は記入不要です。)

マイナンバーを記入した場合、個人番号確認、
本人確認をするための添付書類が必要です。

社会保険労務士の
提出代行者記載欄

東京都農林漁業団体 健康保険組合 (R4.3)

記入もれや誤りが多いところ(特にご注意ください。)

1 被保険者証の記号及び番号は、保険証に記載されています。

2 家族(被扶養者)が受診した場合でも、被保険者の氏名などの情報をご記入ください。
被保険者が亡くなられた場合は、申請者(相続人)の氏名、住所、振込先口座をご記入ください。
申請者(相続人)の氏名は被保険者名の横にカッコ書きでご記入ください。
その際、被保険者と申請者(相続人)の続柄など身分関係を確認できる書類(戸籍謄本原本)を添付してください。

3 事業所(事業主)経由で提出される場合は、提出委任に✓を付けてください。

4 口座名義が被保険者(申請者)と異なる場合は「委任状」欄の記入が必要です。
なお、代理人(口座名義人)が当組合の加入員でないときは、続柄が確認できる戸籍謄本(原本)の添付が必要となります。

5 出産した方が家族の場合は、氏名、生年月日、戸籍上の被保険者との続柄をご記入ください。

6 出産日の前後6か月以内に他の健康保険などに加入している(いた)場合は、別途、「健康保険等加入状況の申告」を添付してください。

7 医師・助産師の証明又は市区町村長いずれか一方の証明を受けてください。(市区町村長の証明は「生産」のみとなります。)

8 1の被保険者証の記号及び番号を記入した場合、マイナンバーの記入は不要です。

添付書類

直接支払制度を 利用した場合	① 医療機関等から交付された 合意文書の写し 直接支払制度に係る代理契約を医療機関等と締結している旨及び申請先となる当組合名が記載されているもの ② 出産費用の領収・明細書の写し 出産日、出産児数、代理受取額等が記載されているもの
直接支払制度を 利用しない場合	① 医療機関等から交付された 合意文書の写し 直接支払制度に係る代理契約を医療機関等と締結していない旨及び申請先となる当組合名が記載されているもの ② 出産費用の領収・明細書の写し 産科医療補償制度対象分娩の場合は、産科医療補償制度に加入している医療機関であることを証明するスタンプ が押印されたものとなります。
海外で出産 した場合	▶ 出生届を日本国内へ提出した場合 添付書類は不要です。当申請書の証明欄に市区町村長の証明を受けてください。 ▶ 出生届を日本国内へ提出しない場合 (1)当申請書の証明欄に医師又は助産師の証明を受け、次の書類を添付してください。 ①「 出生証明書等の公的に出生を確認出来る書類の写し 」又は「 医療機関や医師等が発行した出生に関する 証明書の写し 」 ②その翻訳文(翻訳者が署名し、住所及び電話番号を明記してください。)※写しでも可。 (2)当申請書の証明欄に医師又は助産師の証明がない場合は、次の書類を添付してください。 ①「 出生証明書等の公的に出生を確認出来る書類の原本 」又は「 医療機関や医師等が発行した出生に関する 証明書の原本 」 ②その翻訳文(翻訳者が署名し、住所及び電話番号を明記してください。)※写しでも可。 * 公的書類の例：出生届書記載事項証明書、在住国の出生証明書、大使館・公使館・事館発行の出生届受理証明書など